

第2次（期）泉大津市教育振興基本計画策定支援業務公募型プロポーザル審査基準

第1次審査（事務局算定項目）

算定項目／【関連書類】	算定基準	配点	5自治体	4自治体	3自治体	2自治体	1自治体
業務実績／【契約実績書】	業務実績	20	20	16	12	8	0
見積金額／【見積書】	配点×（全企画提案者中最低見積金額）／（当該企画提案者見積金額） ※小数点第一位を四捨五入	20	20	先の式に基づいて計算			
①小計		40					

第2次審査（選定委員審査項目）

審査項目		審査基準	配点	優れている	やや優れている	中程度	やや劣る	劣る
企画・技術提案に関する項目	業務目的、業務内容の理解	業務の趣旨を的確に理解し、仕様書で定めた業務内容を十分に踏まえた提案となっているか。	20	20	16	12	8	0
		教育基本法、地教行法ほか関連法令及び本市の関連計画、社会情勢を理解し、国の第4期、府の第2次教育振興基本計画を踏まえた提案となっているか。	10	10	8	6	4	0
	業務全体に対する提案	「泉大津市教育振興基本計画」に基づく泉大津市の現状と課題を的確に把握した提案となっているか。	30	30	24	18	12	0
		教育に関わる国・府の動向、他市事例、先進事例等の情報収集及び専門的見地からの助言、方向性の提示等が可能か。	10	10	8	6	4	0
		課題解決に向けた取り組むべき施策及び成果指標の設定について有用な提案がなされているか。	30	30	24	18	12	0
	計画の進行管理および効果的なPR手法の提案が行われているか。	10	10	8	6	4	0	
事業者に関する項目	作業工程	スケジュール及び作業工程が具体的に設定され、実現性・妥当性のある提案となっているか。	10	10	8	6	4	0
	実施体制	本業務を迅速に遂行し得る体制、人員配置を整えているか。また、担当者の本業務に関する経験及び実績は十分か。	15	15	12	9	6	0
	会議への支援体制	会議運営、意見聴取等を円滑にサポートすることができるか。	15	15	12	9	6	0
その他	事業者の意欲・説得力	説明に説得力があるか。また、業務に対する意欲が感じられるか。	10	10	8	6	4	0
②小計		160						
①+②=合計		200						

【配点及び評価】

第1次審査 40点（事務局算定40点）

第2次審査 160点（選定委員審査160点）

第1次審査及び第2次審査の合計200点×7委員=1,400点で評価を行う。